

原料価格・単位料金調整額のお知らせ

《 2026年2月検針分に適用 》

当社は、「原料費調整制度」に基づき、2026年2月検針分に適用するガス料金の単位料金を算定しました。

今回につきましては、2026年1月検針分に対し、18.27円/m³の減額となります。

(基準単位料金に対し、18円/m³の減額となります。)

なお、今回発表された2026年2月検針分のガス料金には、「電気・ガス料金負担軽減支援事業」による値引きが含まれております。

● 2025年9月から2025年11月までの原料価格

1トンあたりLNG平均価格 82,650 円 (参考-基準となるLNG平均価格 81,080 円)

1トンあたりプロパン平均価格 76,410 円 (参考-基準となるプロパン平均価格 92,210 円)

※ 2025年9月から2025年11月までの貿易統計実績によります。

● 2026年2月検針分適用単位料金の調整指標となる平均原料価格

◆ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & 82,650 \text{ 円 (トンあたりLNG平均価格)} \times 0.9166 \\ + & 76,410 \text{ 円 (トンあたりプロパン平均価格)} \times 0.0903 \\ = & 82,660 \text{ 円 (10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

◆ 平均原料価格

1トンあたり 82,660 円 【基準平均原料価格: 82,640 円】

● 原料価格変動額

$$82,660 \text{ 円} - 82,640 \text{ 円} = 0 \text{ 円 (100円未満切り捨て)}$$

● 2026年2月検針分の基準単位料金に対する調整額

$$0.083 \times (0 \text{ 円} \div 100) \times (1 + \text{消費税率}) = \frac{0.00 \text{ 円/m}^3}{(\text{小数第3位以下切り捨て})}$$

$$(\text{原料費調整による調整額}) \quad 0.00 \text{ 円/m}^3 - (\text{政府の支援単価}) \quad 18.00 \text{ 円/m}^3 = \underline{\underline{-18.00 \text{ 円/m}^3}}$$

※1m³あたり18.0円の政府支援を踏まえて値引きされています。

詳細は経済産業省資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援特設サイト」をご覧ください。

<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>

● 2026年1月検針分の調整額に対する差額

$$\begin{aligned} & (\text{2月検針分調整額}) \quad -18.00 \text{ 円/m}^3 - (\text{1月検針分調整額}) \quad 0.27 \text{ 円/m}^3 \\ = & \underline{\underline{-18.27 \text{ 円/m}^3}} \end{aligned}$$